

放射線源の安全とセキュリティに関する検討ワーキンググループの設置について

1. はじめに

9.11 世界同時多発テロ以降、ダークターボムによるテロの脅威が高まる中、IAEA を中心に国際的な検討が行われ「放射線源の安全とセキュリティのための行動規範」が定められた。

また、国連における核テロ防止条約の採択とその早期批准に向けた準備が進められるとともに、重要防護対象施設の一つとして放射性同位元素取扱施設が指定されたことなどから、放射線源の安全とセキュリティに関する検討を進める必要が生じた。

このことから、行動規範の的確な履行を前提としたセキュリティ対策のあり方の検討、ガイドラインの作成に向けた検討、線源登録の必要性について検討を進めることとする。

2. 検討課題

当面予定される検討課題は、以下の通りである、

放射線源のセキュリティ対策にかかるガイドラインの作成

放射線源登録

身元不明線源への取り組み

3. 検討体制

前述の検討課題の全般にかかる、セキュリティ対策のあり方等については放射線安全規制検討会において審議し、具体的な事項については放射線安全規制検討会の下にセキュリティ対策検討ワーキンググループを設置し、検討を行う。

なお、セキュリティ対策検討ワーキンググループにおいては放射線施設にかかる機微情報を含むため非公開とする。

4. 今後の予定

本検討会の今後の調査審議の結果を踏まえ、本年度末をめどに、本検討会としての中間取り纏めを行う。

5. 委員

- *小佐古 敏荘 東京大学大学院工学系研究科原子力専攻 教授
- *山口 一郎 国立保健医療科学院生活環境部 主任研究官
- *米原 英典 放射線医学総合研究所放射線安全研究センター ラドン研究グループ 第2チームリーダー
- *山本 英明 日本原子力研究所東海研究所保健物理部 線量管理課長
- 金重 凱之 (株)国際危機管理機構 代表取締役
- 二ッ川 章二 (社)日本アイソトープ協会 アイソトープ部 部長
- 渡辺 忍 (株)日本設計 環境・設備設計群 グループ長
- (推薦依頼中) (社)日本非破壊検査協会
- 本田 浩 九州大学大学院医学研究院 教授
- (推薦依頼中) (社)全国警備業協会

*放射線安全規制検討会の委員